

医療法人 鳳生会 藤リハビリテーション学院
第1回 学校関係者評価委員会 議事録

開催日時：令和7年5月19日（月）

web 会議にて実施

参加者：評価委員 4名

学校教員 5名

会議議題：

I. 令和6年度 自己評価の項目とその評価結果について

1. 教育理念・目的

○当学院では各ポリシーを明確に定めており、ホームページ上への公開やオープンキャンパスで内容を説明している。

○外部講師を招聘することで、業界のニーズを把握し、対応できるようにしている。

2. 学校運営

○学校会議に学院長も参加することにより、適切な運営を行うようにしている。

○県・市などに随時適切な報告をしている。

○学校運営において情報システム化の運用・効率がまだ低いことが懸念材料。

(評価委員より) 情報システムに関しては、teams などの媒体を活用することで、学内の活動や情報を効率よく共有できるのではないか。

3. 教育活動

○教育理念に沿ったカリキュラムの作成をし、随時見直しをしている。

○臨床で活躍している現職者と密な連携を取ることで、現職者の意見や業界の現状を反映している。

○前期・後期終了時点での授業評価をホームページ上に公開

(評価委員より) 実際の現場を見学、体験することで学生のモチベーション向上に繋がっているのと感じる。強いて挙げるならば、各学年によっての実習の目的を明確化することで、より良い実習に繋がるのではないか。

(評価委員より) 当学院に関しては、学校・教員と連絡を密に取ることが出来ているので、充実した教育が行われているのではないか。

(評価委員より) 関連病院があることで、学生の学びとしては良い環境である。

4. 学修成果

○以前より退学者が若干増えてきている。

理由としては、学力の低下による単位不足が最も多い。

5. 学生支援

○高等学校との連携も取れている。特に地域の高等学校とは密に連携している。

6. 教育環境

○教育に必要な備品は揃っている。

○実習地も各実習において数は揃っている。

(評価委員より) 在学生、卒業生とともに教員(担任だけでなく、教員全員が)と密な連携が取れている。今後は保護者との連携をより深めた方が、ハラスメントなどの観点から、学校や教員自身を守るためにも良いのではないかと感じる。現状では担任を中心に教員全体で保護者と連携をしているのは周知されている。

7. 学生の受け入れ募集

○オープンキャンパス、高校ガイダンスで募集活動をしている。しかし、近年は18歳人口の減少により、入学希望者の現象がみられる。

8. 財務

○法人の財務報告内容をホームページ上に公開している。

9. 法令等の遵守

○各種規則や法令を遵守するように学生に指導している。

○各種規則や法令をホームページ上に公開している。

10. 社会貢献・地域貢献

○地域に貢献する活動を行っている。要望は年々増加しており、継続した活動が行えるように工夫をしている。

【全体を通して】

(評価委員より) 専門学校として、良い教育環境が提供できているのではないかと感じる。今後も、努力と工夫をすることで、より良い教育環境が整うのではないだろうか。そのための協力や支援は外部評価委員として、関わりたいと思う。

II. 総括・次年度への課題など

皆様から頂いた意見を活かし、今後とも適切な運営をしていきたいと思う。

以上